

【活動報告】

草内小学校でワークショップを実施しました!! 国際ゼミ

国際ゼミの4人の生徒が3月15日(木)に草内小学校で難民問題を身近なものとして捉え、自分たちにできることを考える機会としてワークショップを実施しました。国際ゼミでは「難民問題について私たちにできること」を研究テーマとして活動しており、これまでの活動を通して、本当の意味でこの問題を解決に導くためには、一人ひとりがこの問題に目を向けて、力を合わせてアクションを起こしていくことが重要だと考えるに至りました。当日は、子どもたちの反応が非常に良く、予想外の発想の意見も多数出るなど、関心させられると同時に、和やかな雰囲気で行うことができました。参加した5年生の子どもたちからは、「難民の人は食べ物や家がないことが分かった。周りの人にも伝えていきたい」「難民という言葉を知らなかった。積極的に募金したい」との声が出るなど、自分たちのあまり知らなかった世界の様子について、深く考える場となったようです。



①緊張中のスタート!!それぞれ4人の自己紹介・アイスブレイクも終わり、いよいよ本題へ!!



②「難民とは?」という問いかけにも積極的に意見が!! 世界に6千万人いる難民のうち、約半数が子どもであることや、20年もの間避難生活をしなければならないことに、「エ〜」驚きの声が…



③こちらの話・問いかけに対し、真剣に耳を傾けてくれました。



④「難民と自分たちにある共通点は?」の問いかけに、グループで相談。名前や命、仲間、平和を望む夢など、我々が思っている以外の意見も多数出て、議論を深めることができました。



⑤今日の話や周りの人にすることで、ちょっとずつ支援の輪が広がって、募金が増えて欲しいです。また、世界の出来事にも常に目を向けて下さい。町で「UNHCR」のマークを見かけたら、私たちが今日、話したことを思い出して下さいね!!



⑥子どもたちの反応がすごく良く、こちらも乗せられてあっという間に終わりました。



⑦終わりには、子どもたちが集まってくれて、嬉しかったです。

今までみんなでゼミを頑張ってきた中、なかなか校外に出て自分たちの力を発揮することができずズズズしていましたが、今日成功することができてとても嬉しかったです。小学生のみんなもすごく興味を持ってくれてこれからも頑張りたいと思いました。(稲田)

小5の子たちが、予想以上にいろいろと聞いてくれていて、今回の授業をできてよかったなと思いました。また、先生達が「発表うまくいった。」とか言ってくださったのがうれしかったです。授業をするうちに自分も気分が乗ってきて、授業をする方も楽しめました。今回の授業で、小5の子たちが、難民について少しでも興味を持っていてくれたらうれしいなと思いました。(森下)

小学校5年生が難民について興味を持って聞いてくれるか不安でしたが、僕達では気づけない小学生ならではの視点の意見もあって良い経験になりました。(森嶋)

想像以上に子どもたちの反応もよく、挙手してくれたり、話し合いでも意見を多く出してくれたり、話しやすい空気の中でできたので良かったです。授業で習ってすぐのことを意見で出してくれたので、内容も頭に残ってくれたかなと思います。伝えられる場を持って良かったです。(磯貝)

「質問の際、高校生が近くに来てくれて、ヒントを出してくれたり、難民についての話がとても分かりやすかったです。」と高校生たちの「話す力」「人に関わる力」に感銘を受け、自分たちも高校生になったら、あんなことができる人になりたいと、具体的なイメージを持つ機会にもなりました。(草内小学校 HPより抜粋)

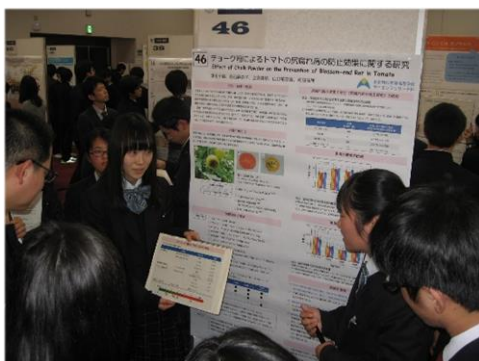
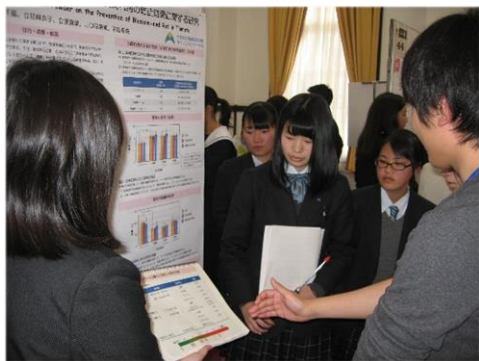
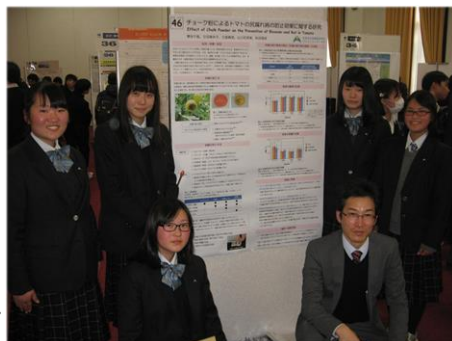
発表等 活動のシーズン真っ盛り!!

今のこの時期、2年生にとっては、研究を深めると同時に、その成果を発表するには、もってこいの時期です。国際ゼミに続き、2つのゼミの活動を報告します。

「高校生のためのポスターセッション2017 in 京都大学」参加しました!

生物ゼミ

3月17日(土)に実施された「高校生のためのポスターセッション2017 in 京都大学」(京都大学主催)に生物ゼミのグループの一つがポスター発表で京都府代表として参加しました。研究テーマは「チョーク粉によるトマトの尻腐れ病の防止効果に関する研究」です。来ていただいた方に、より理解していただくことと事前に資料を準備し、発表練習を重ねたこともあり、無事、発表を終えることができました。多くの方に関心を示していただき、非常に多くの発表の機会を得ることができました。専門的な分野でのご指導も多く得ることができ、今後の指針を大いに得ることができる貴重な機会となりました。



日頃の成果を学会で発表しました! 「数学教育研究会2018」(千葉県)

数学ゼミ

数学ゼミの一つのグループが、3月3日(土)に千葉県で開催された「数学教育研究会2018」に科学技術振興機構支援のもと日頃の成果を発表しました。発表タイトルは「中学校数学における図形教材の開発」です。当日は、緊張の中、大学の教授や関係者、大学院生・学部生など約70名の前で発表を行いました。事前練習の成果もあり、発表・質疑応答とも無事に終わることができました。本研究会で高校生が発表するのは初めてということでしたが、「大学のゼミと同じレベルのことに取り組んでいて素晴らしい」という感想を頂くこともでき、私たち生徒にとっては本当に貴重な経験になりました。今後は、近隣の中学校で、開発した教材を用い授業を行う予定です。



4月以降の予定

- 3年生：サイエンス研究(2単位)
…口頭発表(6月中旬)、論文作成(6月末提出)
- 2年生：サイエンスⅡ(1単位)
…4月研究スタート、第2回サイエンスフェスタ(11月中旬)
文系ポスター発表(11月中旬)等

いよいよ、サイエンスの取組の集大成。
納得のいく口頭発表・論文にしよう!!

本格的に始まる4月以降に向け、各グループは、
この春休みにしっかり準備をしておきましょう!!